

第3回耳管ピン手術実施医認定講習会 概要・プログラム

講習会名	第3回耳管ピン手術実施医認定講習会																										
日時 会場	2023年11月4日土曜日 第33回日本耳科学会総会・学術講演会会期内 受付: Gメッセ群馬 3F 第5会場 午前8時00分～午前8時30分 講習会 I (講義講習): 第5会場 午前8時30分～午前9時30分 講習会 II (実技講習): ハンズオンセミナー会場 301 午前9時30分～午前11時00分																										
事務局	日本耳科学会 耳科手術指導医制度委員会 耳管ピン手術実施医認定制度 WG(ワーキンググループ)																										
受講前の 注意点	<p>・講習会当日は開始時間厳守でお願いします。5分以上の正当な理由(電車遅延など)のない遅刻や、早退は欠席扱いとなります。</p> <p>・感染対策は、アルコール消毒を準備していますが、マスクは必須です。 飲水等は、できるだけ休憩時間中に済ませていただき、特に実技講習会場内では精密機器もあるためペットボトル含め極力お控えください。</p>																										
講習会 内容	講習会 I (講義講習): 8時30分～9時30分(60分)																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>題名</th> <th>講師(所属):敬称略</th> <th>所要時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 開会の辞: 認定制度について</td> <td>大島 猛史 (日本大学)</td> <td>5分</td> </tr> <tr> <td>2. 耳管ピン手術 state of art</td> <td>小林 俊光 (仙塩利府病院)</td> <td>10分</td> </tr> <tr> <td>3. 手術手技の説明:(動画含む)</td> <td>池田 怜吉 (岩手医科大学)</td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>4. 耳管ピン手術の実際</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ① 手術適応と困難症例への対応</td> <td>坂田 俊文 (福岡大学)</td> <td>8分</td> </tr> <tr> <td> ② 手術の注意点と最新画像診断</td> <td>吉田 晴郎 (長崎大学)</td> <td>8分</td> </tr> <tr> <td> ③ 困難症例と術前後IC・検査の重要性</td> <td>水田 邦博 (浜松医療センター)</td> <td>8分</td> </tr> </tbody> </table>	題名	講師(所属):敬称略	所要時間	1. 開会の辞: 認定制度について	大島 猛史 (日本大学)	5分	2. 耳管ピン手術 state of art	小林 俊光 (仙塩利府病院)	10分	3. 手術手技の説明:(動画含む)	池田 怜吉 (岩手医科大学)	15分	4. 耳管ピン手術の実際			① 手術適応と困難症例への対応	坂田 俊文 (福岡大学)	8分	② 手術の注意点と最新画像診断	吉田 晴郎 (長崎大学)	8分	③ 困難症例と術前後IC・検査の重要性	水田 邦博 (浜松医療センター)	8分	
	題名	講師(所属):敬称略	所要時間																								
	1. 開会の辞: 認定制度について	大島 猛史 (日本大学)	5分																								
	2. 耳管ピン手術 state of art	小林 俊光 (仙塩利府病院)	10分																								
	3. 手術手技の説明:(動画含む)	池田 怜吉 (岩手医科大学)	15分																								
	4. 耳管ピン手術の実際																										
	① 手術適応と困難症例への対応	坂田 俊文 (福岡大学)	8分																								
	② 手術の注意点と最新画像診断	吉田 晴郎 (長崎大学)	8分																								
	③ 困難症例と術前後IC・検査の重要性	水田 邦博 (浜松医療センター)	8分																								
講習会 II (実技講習): 9時30分～11時(90分)																											
耳管ピン模擬手術(手術医療機器での実技講習)																											
・約7分間、インストラクターのデモ後に模擬手術講習 5ブース																											
1ブース受講者4名: 1名につき約8分の模擬手術を前半と後半2回施行																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>題名</th> <th>講師(所属):敬称略</th> <th>所要時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1) 冒頭の挨拶: 手術実技講習の説明と意義</td> <td>大田重人 (兵庫医科大学)</td> <td>3分</td> </tr> <tr> <td>2) 顕微鏡下の耳管ピン挿入と内視鏡手術 各ブースで指導医がデモ施行</td> <td>5ブース(A～E) 各インストラクター</td> <td>7分</td> </tr> <tr> <td>3) 受講者模擬手術: 進行: 大田重人 (兵庫医科大学) 5ブース: 1ブース4名 前半: 1回1名約8分の実技(35分) *10時15分頃～ミニレクチャー(8分): 耳管ピン発明者: 小林俊光 (仙塩利府病院) 後半: 1回1名約8分の実技(35分)</td> <td>ブース(A～E)のインストラクター A: 坂田俊文 (福岡大学) B: 稲垣 彰 (豊橋サージックリニック) C: 菊地俊晶 (仙台駅北口耳鼻咽喉科) D: 平井良治 (末広町ヒライ耳鼻咽喉科) E: 大島英敏 (仙塩利府病院)</td> <td>78分</td> </tr> <tr> <td>4) 閉会の辞</td> <td>担当理事: 北原 紘 (奈良県立医科大学)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	題名	講師(所属):敬称略	所要時間	1) 冒頭の挨拶: 手術実技講習の説明と意義	大田重人 (兵庫医科大学)	3分	2) 顕微鏡下の耳管ピン挿入と内視鏡手術 各ブースで指導医がデモ施行	5ブース(A～E) 各インストラクター	7分	3) 受講者模擬手術: 進行: 大田重人 (兵庫医科大学) 5ブース: 1ブース4名 前半: 1回1名約8分の実技(35分) *10時15分頃～ミニレクチャー(8分): 耳管ピン発明者: 小林俊光 (仙塩利府病院) 後半: 1回1名約8分の実技(35分)	ブース(A～E)のインストラクター A: 坂田俊文 (福岡大学) B: 稲垣 彰 (豊橋サージックリニック) C: 菊地俊晶 (仙台駅北口耳鼻咽喉科) D: 平井良治 (末広町ヒライ耳鼻咽喉科) E: 大島英敏 (仙塩利府病院)	78分	4) 閉会の辞	担当理事: 北原 紘 (奈良県立医科大学)												
題名	講師(所属):敬称略	所要時間																									
1) 冒頭の挨拶: 手術実技講習の説明と意義	大田重人 (兵庫医科大学)	3分																									
2) 顕微鏡下の耳管ピン挿入と内視鏡手術 各ブースで指導医がデモ施行	5ブース(A～E) 各インストラクター	7分																									
3) 受講者模擬手術: 進行: 大田重人 (兵庫医科大学) 5ブース: 1ブース4名 前半: 1回1名約8分の実技(35分) *10時15分頃～ミニレクチャー(8分): 耳管ピン発明者: 小林俊光 (仙塩利府病院) 後半: 1回1名約8分の実技(35分)	ブース(A～E)のインストラクター A: 坂田俊文 (福岡大学) B: 稲垣 彰 (豊橋サージックリニック) C: 菊地俊晶 (仙台駅北口耳鼻咽喉科) D: 平井良治 (末広町ヒライ耳鼻咽喉科) E: 大島英敏 (仙塩利府病院)	78分																									
4) 閉会の辞	担当理事: 北原 紘 (奈良県立医科大学)																										
講習会受講 終了時	認定講習会終了時かそれまでに本学会指定の耳管ピン手術見学施設での手術見学スケジュール表を配布(施設見学の免除規定のある方以外): 学会開始前の場合はメール送信																										